

第57期 株主通信

2023年4月1日～2024年3月31日

- 1 コーポレートメッセージ
- 2 株主の皆様へ
- 5 セグメント別状況
- 6 連結財務諸表
- 7 トピックス
- 10 会社概要／株式の状況

57th year

株式会社 エヌアイディ

証券コード：2349

できるわけある

「できるわけない」では新しいものは生まれない。

「できるわけ」を求め・考え・探し・

創り出さなければ輝かしい未来は拓けない。

NIDは「ある」を見つけるために

培ってきた知識と技術を発展進化させつづけます。

新しい発想で、かつてない知恵で、

人が真ん中のしあわせな社会をつくりたい。

できるわけある NID です。





お客様の課題の解決に向け
DXとCXの両輪で取組み、
更なる成長を目指します

代表取締役社長 **小森 俊太郎**

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行もあり、社会・経済活動の正常化が進み、緩やかな持ち直しの動きが見られました。一方、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢、物価上昇、世界的な金融引き締めによる景気後退懸念等により、先行き不透明な状況が続きました。

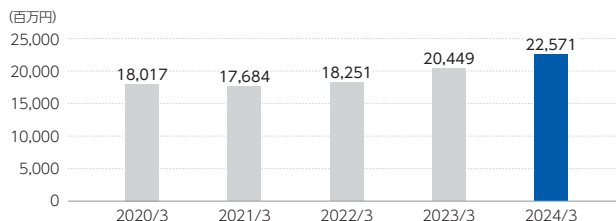
このような中で迎えた2024年3月期決算は、売上高22,571百万円（前期比10.4%増）、営業利益2,809百万円（同10.4%増）、経常利益3,126百万円（同

14.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,108百万円（同4.6%減）となり、売上高と営業利益、経常利益につきましては、前期に続き過去最高を更新しました。配当は、前期比1円増の27円といたします。

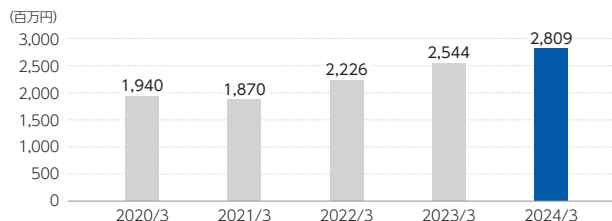
2024年3月期の事業環境は いかがでしたか。

不透明な状況が続いたものの、情報サービス業界では、業務プロセスのデジタル化、ビジネスプロセスそのものを変革するDX化等の変化に対応していくためのIT技術への期待は高く、お客様からの当社グループへの期

売上高 **22,571** 百万円



営業利益 **2,809** 百万円



待も一段と高まっていると感じました。

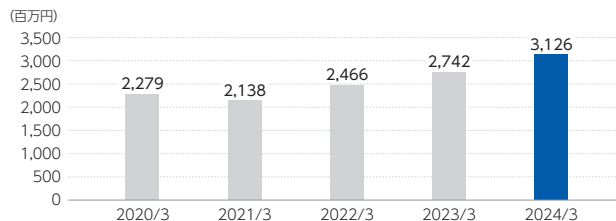
当社グループは、新卒・経験者の採用、技術者教育の強化等に取り組むとともに、お客様の期待に応えるべく十分な体制を整えることに注力してまいりました。また、社員一人ひとりにとっては「まっすぐ向き合う」をモットーにお客様と伴走しながら課題解決に取り組み、そのニーズを的確に捉え、着実に受注に繋がれたことが好業績の要因であったと考えています。

事業展開の中長期的展望について、どのように考えていますか。

中長期的にも引き続き社会からのIT技術への期待は高く、当社グループへの期待も益々高まっていくものと考えています。一方で将来的な人口減少は避けられず、当社グループを取り巻く環境も一段と厳しさを増していくと考えています。事業運営にあたって、人材を確保することは重要な経営課題であると認識しており、当社グループで働く社員一人ひとりが生き生きとやりがいを持って働くことが出来る人事制度やオフィス環境の整備を始めています。

また、事業面では、安定かつ継続的な売上高拡大のため、システムの運用保守サービス、プロダクト、プラットフォーム型の新規ビジネス等のストック型ビジネスの比率を高めていきたいと考えています。

経常利益 **3,126** 百万円



実現に向けた動きを教えてください。

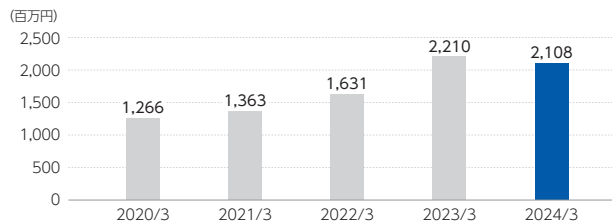
2024年4月から事業部門を、既存ビジネスを拡大する「DX事業本部」と、新たなビジネスを構築していく「CX事業本部」の2本部制とし、管理部門においては、人事部を新設しました。

DX事業本部では、当社グループの強みである“伴走型ビジネススタイル”を強化していきます。新設する



DX戦略事業部は俯瞰的な視点からの戦略立案、ビジネスパートナーとの関係や品質管理の強化等を推進していきます。

親会社株主に帰属する当期純利益 **2,108** 百万円



CX事業本部では、ストック型ビジネスモデルの創出及び強化を推進していきます。そのために、当社のCX技術研究支援室において、AI画像技術や生成AIを活用した自然言語処理の実証実験を進めています。また、新しい価値を創出していくためには、当社グループには無い視点や考え方を有する大学や地域の方々、金融機関、行政等との連携が必要であると考えています。そうした連携を強化することで、実践的な地域課題の解決に繋がるローカルビジネスの支援に取り組んでまいります。それらの取り組みの中から、香取市佐原や横浜において、実証実験を続けてきた「まち歩き」サービスは、地域やイベントの「いま」を伝えるデジタルマップサービス『いまちず』として、2024年4月から、香取市へ提供しています。今後もこうした価値あるサービスを創出し、他の地域へも広げていく取組みを継続していく考えです。



今期の見通しはいかがですか。

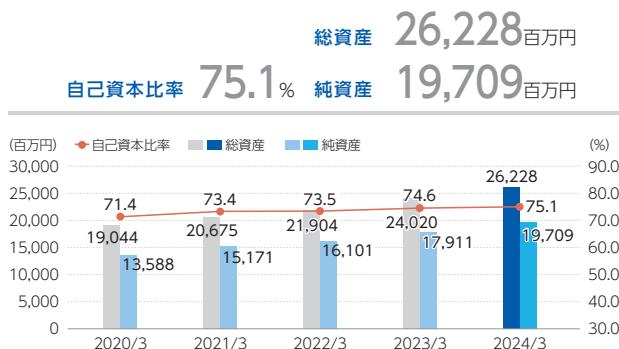
堅調なIT投資需要を背景に、DX事業を中心に売上高を伸ばしつつ、CX事業を中心に新ビジネスの事業化を進め、さらなる成長を図っていきます。予測困難な時代だからこそ、様々なことに挑戦し、臨機応変かつスピーディーに進んでいきます。今期の業績は、将来を見据えた人材投資や経費増を見込んでおり、増収減益を予想しています。配当については、1円増配の28円としています。

今後も、たゆまず、正しく、挑戦していくグループを目指してまいります。

株主の皆様には、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2024年6月

代表取締役社長 **小森 俊太郎**



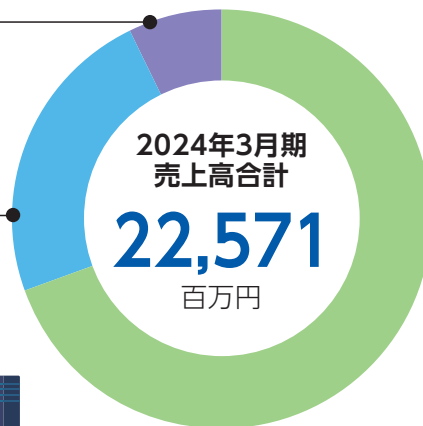
第58期 連結業績予想	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
(2025年3月期)	23,300	2,600	2,760	1,890
(単位：百万円)	(前期比3.2%増)	(前期比7.5%減)	(前期比11.7%減)	(前期比10.3%減)

その他事業

7.2%
1,628百万円

システムマネジメント事業

23.3%
5,265百万円



システム開発事業

69.5%
15,677百万円



システム開発事業

金融・保険、情報・通信、公共・社会
インフラ等の分野の売上・利益が
増加した結果、売上高は15,677
百万円（前年同期比13.0%増）、営
業利益は2,126百万円（同13.4%
増）となりました。

システムマネジメント事業

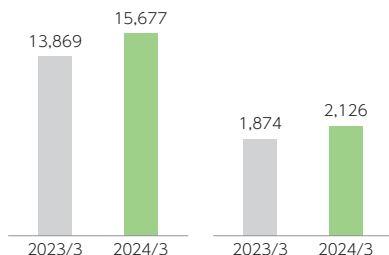
運輸・通信、金融・保険、建築・製造
等の分野の売上・利益が増加した
結果、売上高は5,265百万円（同
6.6%増）、営業利益は511百万円
（同15.7%増）となりました。

その他事業

その他には、データソリューション
事業、プロダクト事業、人材派遣事
業を分類しております。このうち、
人材派遣事業の売上・利益が増加し
たものの、データソリューション事
業の売上・利益が減少した結果、売
上高は1,628百万円（同0.8%減）、
営業利益は165百万円（同24.9%
減）となりました。

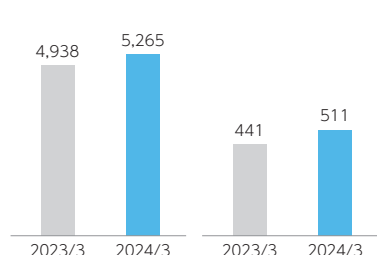
売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



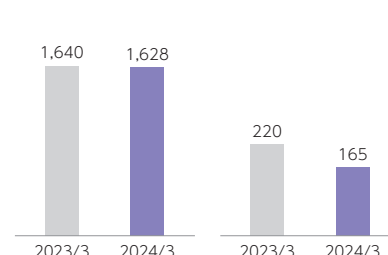
売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)

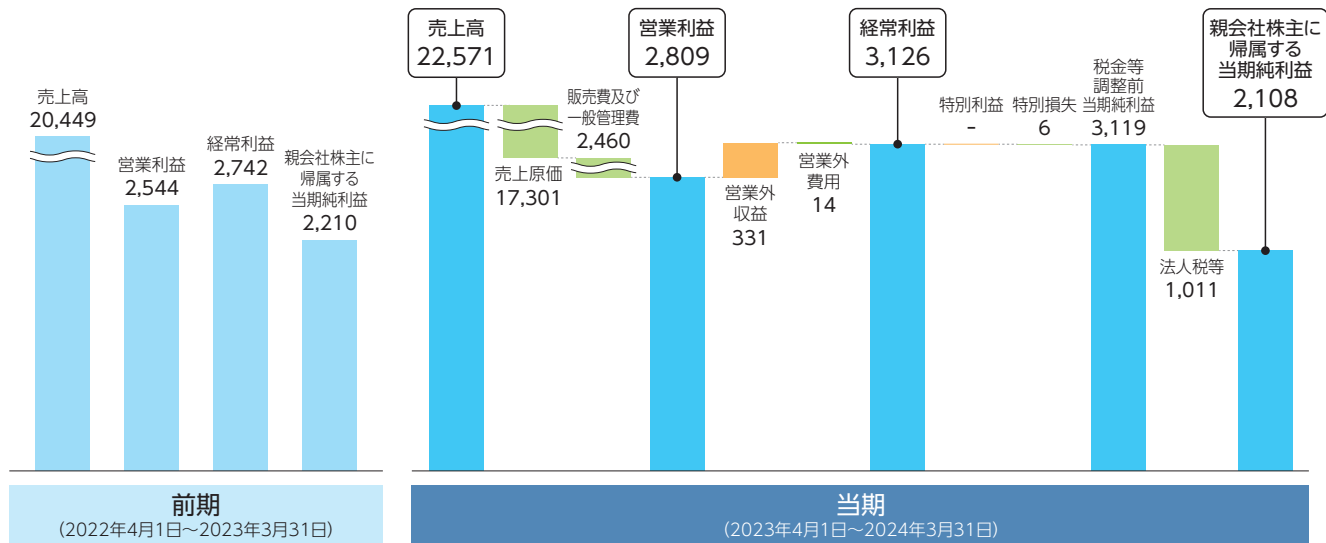


売上高 (百万円)

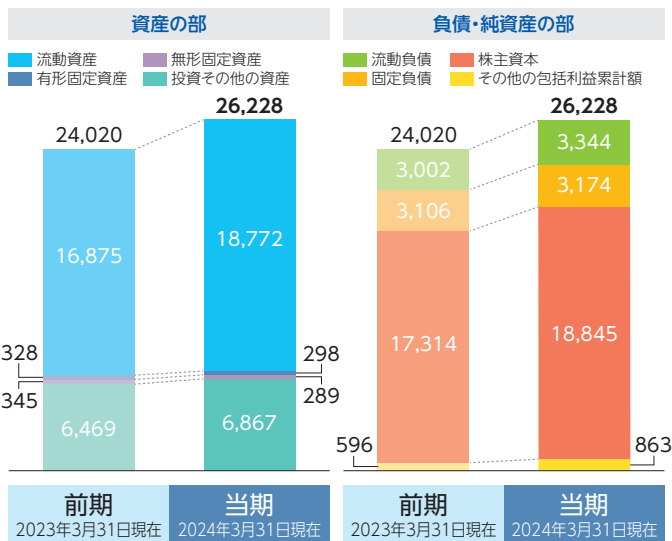
営業利益 (百万円)



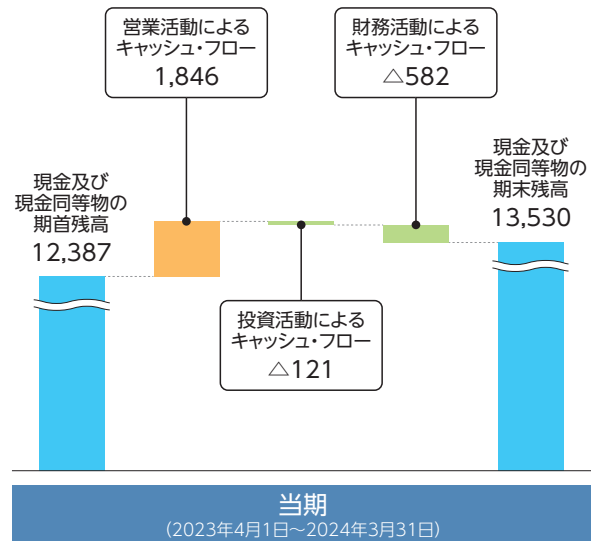
連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



リモート運用監視サービス「Mesoblue MSP」

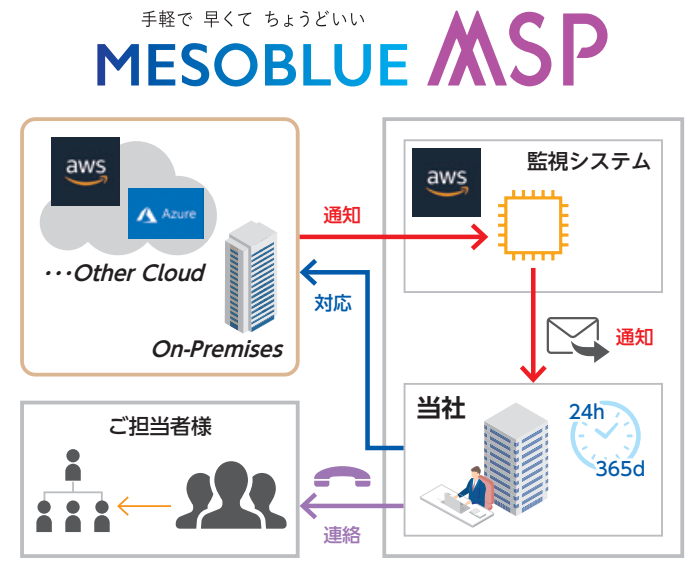
「Mesoblue MSP」は、お客様の一員として、お客様の運用監視要件に併せた運用設計を行い、24時間/365日強固な運用監視体制を低コストで提供するリモート運用監視サービスです。

近年、お客様からシステム運用監視面での人材不足や、本業へのリソースシフトなどに課題を抱え、大変困っているとの声を多く耳にするようになりました。

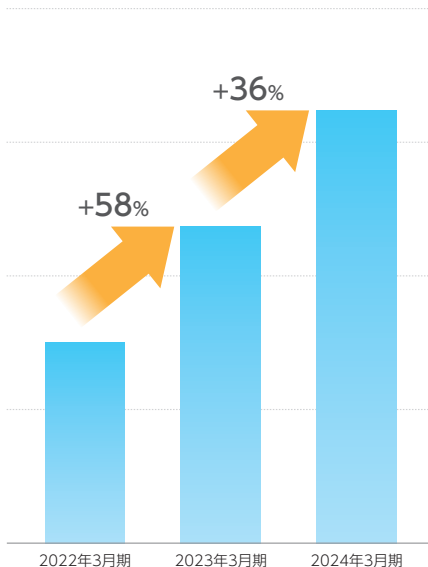
そうした課題を解決するのが、「Mesoblue MSP」です。当社が提供するセキュアで高品質の同サービスには、お客様からも大変ご好評をいただいております、売上高も順調に伸長しています。

今後も当社が長年蓄積してきた知見を活かし、お客様にはシステム開発だけではなく、その後の運用までをトータルで提供することで、より利便性の高いサービスを提供してまいります。

「Mesoblue MSP」の構成イメージ



売上高推移



地域の「いま」を伝えるデジタルマップサービス 「いまちず」の提供を開始しました

これまで当社では、「まち」の「いま」の情報が伝わる「ちず」として、千葉県香取市や神奈川県横浜市などでの実証実験を通じて、デジタルならではの価値を検証してきました。今後、エヌアイディは、「地域を元気に」する想いを持った自治体、イベント主催者、観光事業者と一緒に『いまちず』の価値を高める取組をおこなってまいります。

リアルタイム

駐車場や店舗の混雑状況などをリアルタイムに情報提供することで、観光体験が向上できます。

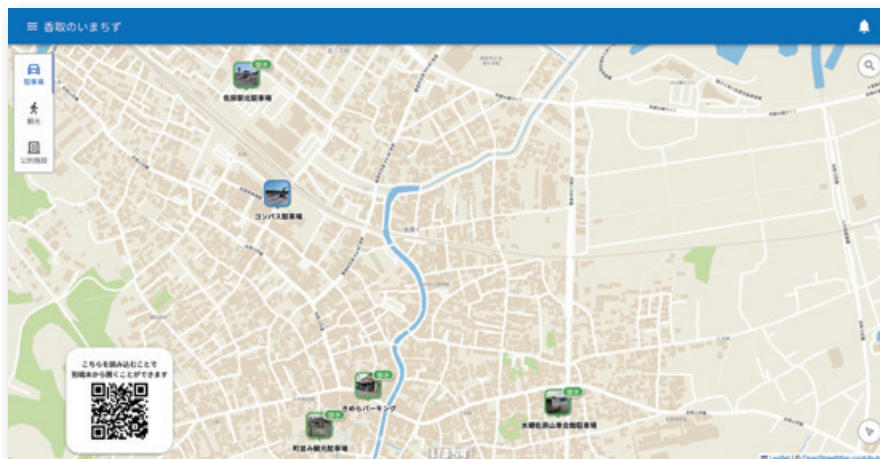
安心・安全

初めて訪れる観光客や来場者に、現在地情報の提供やルート案内ができるようになることで、安心・安全な回遊を促進できます。

再来訪の促進

季節に応じた地域独自の情報やイベント開催の情報など、きめ細やかに旅前（タビマエ）から情報提供することで再来訪を促進できます。

いまちず



「佐原元気プロジェクト」は スローシティを推進してまいります

2023年7月、慶應義塾大学 飯盛義徳研究室と連携し、佐原における地域課題を解決することを目的とした「佐原元気プロジェクト」を発足しました。

当社は活動をサポートしていく一方で、地域課題に関心がある若者の斬新な視点とアイデアを取込み、新規のプラットフォーム型事業のヒントを得るとともに、その探索に生かしながら、取り組みを推進します。

2年目を迎えた今年度は、スローシティの推進という目的のもとで活動していきます。



佐原のまちを探索・調査する様子

©慶應義塾大学 飯盛義徳研究室 佐原元気プロジェクト

國學院大學観光まちづくり学部の講座に 当社社員がゲスト講師として登壇しました

2023年12月8日、國學院大學たまプラーザキャンパスで開かれた講座「地域の観光情報メディア」に、当社CX戦略部の社員がゲスト講師として登壇しました。

地域の観光情報発信の重要性と実践的な活用手法を学ぶ内容で、本講座には学生約30名が参加。当社が香取市佐原で取り組んでいる「デジタルマップ」や「まちあるきサービス」、「駐車場混雑度情報システム」などの事例を題材に、地域におけるデジタルサービス導入に関する講義を行いました。

ディスカッションでは学生の皆さんから活発な意見交換がなされました。



当社サービスを解説する様子



会社概要／株式の状況

会社概要 (2024年3月31日現在)

社名

英社名

所在地

(本社)

設立

資本金

役員

(2024年6月26日現在)

株式会社エヌアイディ

(Nippon Information Development Co., Ltd.)

〒104-6029

東京都中央区晴海 1-8-10

TEL:03-6221-6811 (代)

FAX:03-6221-6812

1967年5月

6億5,335万円

取締役会長 小森 孝一

代表取締役社長 小森 俊太郎

常務取締役 盛満 敏昭

取締役 石井 廣

取締役 小菅 宏

取締役 酒井 真一

取締役 石井 慎一 ※1

常勤監査役 鈴木 哲雄

監査役 千年 雅行 ※2

監査役 松山 元 ※2

※1.石井慎一氏は社外取締役であります。

※2.千年雅行氏及び松山元氏は社外監査役であります。

社員数

事業内容

連結1,602名 単体1,044名

・システム開発事業

・システムマネジメント事業

・その他事業

グループ会社

(株)NID・M I

(株)NID 東北

(株)NID air

テニック(株)

主要取引銀行

三菱UFJ銀行

みずほ銀行

千葉銀行

三井住友銀行

三菱UFJ信託銀行

佐原信用金庫

株式の状況 (2024年3月31日現在)

(1)発行可能株式総数

(2)発行済株式の総数

(3)株主数

(4)大株主

17,479,320株

13,109,490株

875名

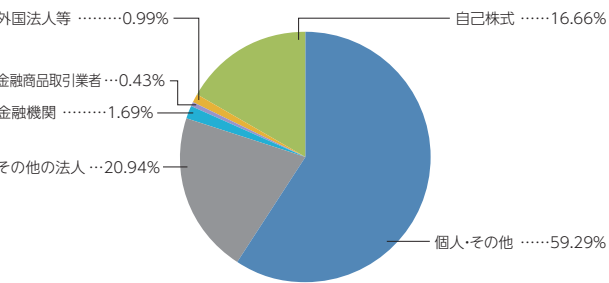
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
小森 俊太郎	2,129,600	19.49%
小森 孝一	1,676,146	15.34%
エヌアイディ従業員持株会	1,025,288	9.38%
光通信株式会社	850,300	7.78%
株式会社クリエートニーワン	701,100	6.42%
株式会社UH Partners 2	540,700	4.95%
一般財団法人小森文化財団	300,000	2.75%
株式会社エスアイエル	273,600	2.50%
菅井 源太郎	218,376	2.00%
菅井 康太郎	206,676	1.89%

(注) 1. 当社は、自己株式を2,183,853株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

3. 持株比率は、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別株式分布状況



【商標について】記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。



株主メモ／株主アンケート

	株 主 メ モ
事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町 1-1 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.nid.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に 公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社 エヌアイディ

〒104-6029 東京都中央区晴海 1-8-10
TEL:03-6221-6811 (代) FAX:03-6221-6812

<https://www.nid.co.jp>

株主様向け
アンケート

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。
(所要時間は5分程度です)

①下記URLにアクセス

②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 2349

……以下の方法でもアンケートにアクセスできます……



検索窓から いいかぶ

検索



kabu@wjm.jp ←こちらへ空メールを送信

「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンから

カメラ機能でQRコード読み取り→

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です



本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。<https://www.link-cc.co.jp>

アンケートのお問い合わせ

「e-株主リサーチ事務局」
MAIL:info@e-kabunushi.com



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。